

近頃は *P. canina* の一型とする人もあるがここでは區別した。

Peltigera rufescens Nyl. これも *P. canina* の一型とされたが明に區別できる形態をもつ。

Peltigera horizontalis (L.) Hoffm. 子器の形でハッキリ區別できる、裏面の脈は比較的不明で暗褐色の毛褥が殆ど邊緣迄及び居る。

Psora Asahinae Zahlbr. 露出岩石の割目で一小群落を發見した。

Leptogium saturninum (Dicks.) Nyl. 無子器で確證できないが葉體の形狀、裂芽のつき工合できめた。日本からはまた記録されない。

Collema pustuligerum Hue 日本産のもので Hue が命名したもの、この同定が間違なければこれも東亜の特産品と云へる。

Lecanora muralis Rabh.

Cetraria crispa Nyl. var. *japonica* Asahina

髓が PD+赤色で歐州産基準品とは含有成分に差がある。

Parmelia manshurica Asahina type locality

Parmelia obscurata (Ach.) Bitter 日本からはまば記録されない。

Evernia mesomorpha Nyl. 粉芽のある基準品。

Alectoria jubata (L.) Ach. 普通品、無子器。

Usnea longissima Ach. var. *tenuis* 本種については別に記述する。

Usnea comosa (Ach.) Röhl. 本種についても別に記述する。

Physcia melops (Duf.) Nyl. 有子器であり可なり完全の標本であるが、現在筆者の材料からは一應この種に充てるより外に力法はない。

Xanthoria fallax Du Rietz.

Corrections for Larger fungi of the provinces of Omi and Yamashiro

(3) (27: 189-194).

誤 for			正 read
p. 189 line	5	from below	採集されたことか
p. 190 "	3	III	III,
p. " "	6	from below	Mcologia
p. 191 "	19	4-spard	Mycologia
p. " "	12	from below	4-spored
p. " "	7	"	ジャマイカ島のあとにカツコを加える
p. 192 "	5	"	N. Ohga
p. 194 "	15	"	M. Ohga
			編すべきか
			their habitats
			their natural habitats